

カースティック

ひねもすは、いろんな紙でパイプを作ることができます。素材によって巻き方が少し違いますので、各巻き方を参考にしてください。

折り紙



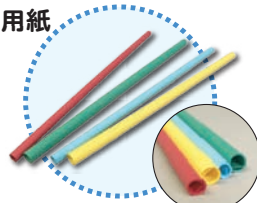
簡単に色や模様付きのパイプが作れる一般的な方法です。初めての方にオススメです。

壁紙



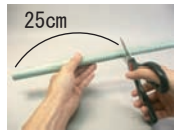
ランプシェードなど、主に手芸作品に使われます。木目の壁紙で巻くと、作った作品が木製に見えます。

色画用紙



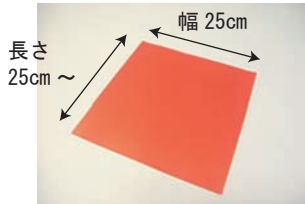
パイプの中まで色が付き、作品がきれいに仕上がります。造形にこだわりたい、上級者向けの方法です。

折り紙と包装紙の巻き方

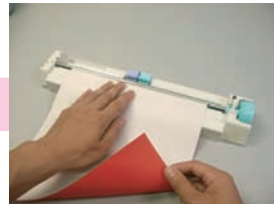


ロール状の包装紙の場合、そのまま 25cm 幅に切ると便利です。芯がある場合は、芯を抜き取ってから切ってください。

そのまま巻く場合



① 幅が 25cm まで、長さが 25cm 以上の色紙、または包装紙を用意（加工）します。



② シャフトの溝に、紙の色や柄が付いている方を下にして差し込み、対応するゲージをセットします。



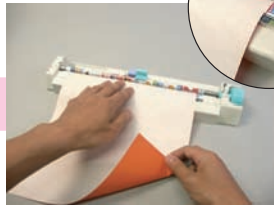
③ あとは、ノブが回りにくくなるまで巻いていき、余った紙を切ったのり付けをすれば完成です。

チラシと一緒に巻く場合

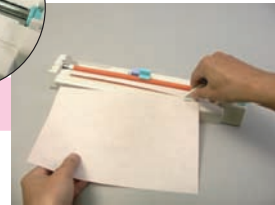
※チラシと一緒に巻くことで、色紙（または包装紙）を無駄なく使用することができます。



① チラシを 4～5 周巻いて、余ったチラシを切ります。



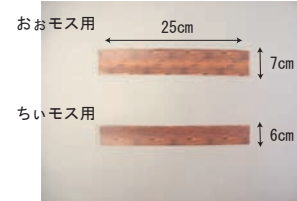
② チラシとシャフトのすき間に、色紙または包装紙を、色や柄が付いている方を下にして差し込みます。



③ あとは、ノブが回りにくくなるまで巻いていき、余った紙を切ったのり付けをすれば完成です。

壁紙の巻き方

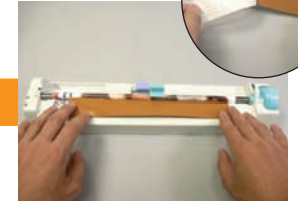
壁紙の裏がシールになっている場合



① 壁紙を図のようにカットします。

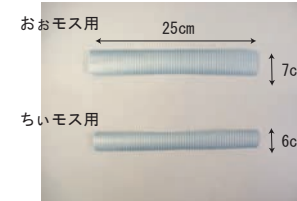


② チラシを巻き、ノブが回りにくくなったら、チラシ約 2 周分を引っ張って戻し、余ったチラシを切ります。



③ 壁紙のシールをはがし、シール面を上にしてチラシとシャフトのすき間に差し込んで巻ききります。

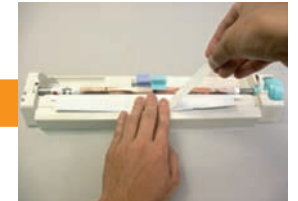
壁紙の裏がシールになっていない場合



① 壁紙を図のようにカットします。



② チラシを巻き、ノブが回りにくくなったら、チラシ約 2 周分を引っ張って戻し、余ったチラシを切ります。



③ 壁紙をチラシとシャフトのすき間に差し込んで巻き、のり付けの代わりに両面テープを貼って巻ききります。
(壁紙の素材により、通常のりが付きにくい場合。)

色画用紙の巻き方

※なるべく、厚みの薄い色画用紙を選ぶと、巻きやすくなります。



① 幅 25cm までの色画用紙を用意し、そのままシャフトの溝に差し込みます。



② 余った色画用紙を切り、のり付けをします。このとき、のりを少し多めにぬります。



③ 画用紙はコシが非常に強いいため、シャフトを抜く前に画用紙をはがれてこないよう、のりが付くまでしばらく押さえておきます。